

第 9 期

自 平成 26年 7月 1日
至 平成 27年 6月 30日

G l o s s o m株式会社

東京都港区六本木6-3-1 六本木ヒルズクロスポイント 7F

貸借対照表

(平成27年6月30日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	1,815,202,849	【流動負債】	642,786,333
現金及び預金	1,353,241,868	買掛金	363,361,388
売掛金	445,125,858	未払金	81,460,019
貸倒引当金	-2,670,755	未払法人税等	113,554,000
前払費用	2,124,227	未払消費税等	47,172,847
未収入金	14,187,011	未払費用	683,900
前渡金	3,194,640	前受金	15,797,618
【固定資産】	589,853,356	預り金	3,465,719
(有形固定資産)	32,748,014	賞与引当金	17,290,842
建物付属設備	30,943,000		
工具器具備品	5,632,200	負債合計	642,786,333
減価償却累計額	-3,827,186	純資産の部	
(無形固定資産)	8,101,542	【株主資本】	1,762,269,872
ソフトウェア	14,428,823	(資本金)	141,625,000
減価償却累計額	-6,327,281	(資本剰余金)	131,425,000
(投資その他の資産)	549,003,800	資本準備金	131,425,000
関係会社株式	549,003,800	(利益剰余金)	1,489,219,872
		繰越利益剰余金	1,489,219,872
		純資産合計	1,762,269,872
資産合計	2,405,056,205	負債純資産合計	2,405,056,205

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しています。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。